

# 世界に一つだけの花

(2年生用)

作詞・作曲・編曲／槇原敬之

— — — — 店先 — 並んだ  
— — — — 花をみていた  
ひと — — — — 好みはあるけど  
どれもみんな — — — —  
この中で — — — — 一番だなんて  
争う事もしないで  
— — — — 中誇らしげに  
— — — — 胸を張っている

それなのに僕ら — — — — は  
— — — — こうも比べたがる？  
一人一人 — — — — のにその中 —  
— — — — になりたがる？

そうさ 僕ら —  
世界 — 一つだけの — —  
一人一人 — — — — 種を — —  
その花 — 咲かせることだけ —  
一生懸命に — — — —

店先 (みせさき) : storefront  
誇らしげ (ほこらしげ) : proudly  
胸を張っている (むねをはっている)  
: hava a pride  
種 (たね) : seed  
一生懸命 (いっしょうけんめい)  
: as well as one can

困ったように笑いながら  
ずっと迷ってる人がある  
頑張ってる花はどれも  
きれいだから仕方ないね  
やっと店から出てきた  
その人が抱えていた  
色とりどりの花束と  
うれしそうな横顔

名前も知らなかったけれど  
あの日僕に笑顔をくれた  
誰も気づかないような場所で  
咲いていた花のように

そうさ 僕らも  
世界に一つだけの花  
一人一人違う種を持つ  
その花を咲かせることだけに  
一生懸命になればいい

小さい花や大きな花  
一つとして同じものはないから  
No. 1にならなくてもいい  
もともと特別な Only one